



独立行政法人 国立病院機構
四国こどもとおとの医療センター

こもれび

Shikoku Medical Center for Children and Adults*

通信

2022.01
vol.34

四国こどもとおとな
<https://shikoku-mc.hosp.go.jp>

光と影、人物と植物、バランスを保ちながら循環する命の恵が、

全ての人をこもれびのようにやさしく包み込みますように…

新年のご挨拶 — アフターコロナに向かって —



四国こどもとおとの医療センター
病院長 横田一郎

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の第3波の最中に始まり、4~5月の第4波、7~9月の第5波と、繰り返し打ち寄せては大きくなる波にもまれ続ける1年でした。第5波では千葉県で感染した妊婦さんの入院先がなく、早産で赤ちゃんが亡くなるというショッキングなニュースがありました。当院も特に周産期・小児領域では県全体の重点医療機関としての役割を期待されており、緊急に対応病床を増やして受け入れを行いました。この間、入院中の皆さんには、診療看護体制確保のために病床の移動などご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。

2月には香川県唯一の新型コロナワクチン先行接種対象病院として、接種後の副反応に関する国の調査研究事業に協力して、ワクチンの安全性に関する検証を行った後、その後の地域の医療従事者の方々への優先接種、香川県が四国学院大学で行った県西部の集団接種を担当し、ワクチンがより多くの方に迅速に行きわたるよう努めてまいりました。

そのような中、第5波の最中に行われた東京オリンピック・パラリンピックは、開催の可否について様々な意見がありましたが、先が見えず暗い気持ちになりがちな私たちの日常を日本人選手のメダルラッシュで少し明るい前向きな気分にさせてくれたと思います。総理大臣が交代して4年ぶりに総選挙も行われ、今年は日本全体がアフターコロナへと少しづつ歩みを進めることを期待しております。

現在、ワクチン接種が進んだ効果もあるのか、第5波は収まり、県内の新規感染者ゼロという状況まで改善がみられています。しかしながら、冬場にかけて、第6波はかならず来るという前提で対策を立てておく必要はあると考えており、もし第6波がさらなる大波となって襲来

した暁には、当院においても救急など地域で必要な医療をどれだけ守りながら対応できるか、ぎりぎりの状況が、このこもれび通信をお届けできる頃に起こっているかもしれません。今後も感染対策には万全を期して診療に当たって参りますが、入院患者さんおよびご家族の皆さんには、面会禁止、制限の措置を引き続きお願いする必要があり、また外来患者さんには、受診時の体温測定や問診など、お手間をいただいておりますが、皆さんのが安心して病気の療養に当たることができますよう、ご面倒をおかけすることをお許しください。

厳しい1年ではありましたが、昨年8月には長年の懸案であった地域医療支援病院としての承認を受けることができました。連携医療機関の先生方との開放病床の運用も順調に始まっています。当院が今後も地域に求められ、地域医療を守っていく病院として連携医療機関の先生方、地域の皆さんに認められていくためには、「地域と共に歩む」姿勢をさらに進めることができます。連携医療機関の先生方や職員の皆さん、行政の方との講演会や研修会など様々な連携活動、かがわ医療情報ネットワーク(K-MIXR)などICTの活用による情報交流促進、病院フェスティバル、公開講座、出前講座、アートプロジェクトなど地域の皆さんとの交流やわかりやすい情報発信など、コロナ禍でできていなかった活動を今年は徐々に拡げていけたらと思っております。また、災害拠点病院として、コロナだけでなく南海トラフ地震など起こり得る災害に備える防災訓練を積み重ね、万が一の時に地域を守る拠点としての役割を強化していきたいと思います。

ウィズコロナからアフターコロナへ時代が向かうには、みんなが明るい気持ちになり、地域全体が元気を取り戻していくことが必要です。地域に不可欠なインフラとして皆さんのお役に立ち、地域を元気にできる存在となれるよう当院も引き続き努めて参ります。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

病気と
予防の
はなし

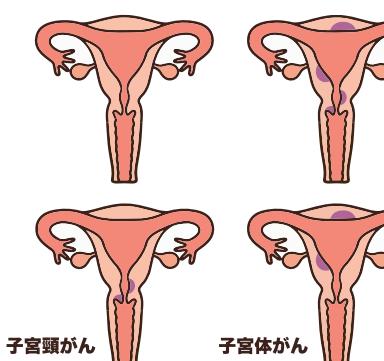
【子宮体がんについて】

今日は子宮体がんについて、検診も含めてお話ししたいと思います。子宮体がんとは子宮体部にできるがんのことであり、子宮頸がん同様、罹患率・死亡率ともに増加傾向です。年間約17000人が罹患、約2500人が死亡しており、罹患数は子宮頸がんよりも多いです。発症年齢としては40歳代後半から60歳代が多く、50歳代が最も多くなります。

一般的にみなさんが考える子宮がん検診とはおそらく子宮頸がん検診のことだと思います。子宮頸がん検診は厚生労働省より20歳以上の女性に対して2年に1回受けることを推奨されています。職場の検診あるいはお住まいの市町村検診として受けられたことがある方もいるかと思います。一方、子宮体がん検診はすべての方に行うわけではなく、市町村検診にも含まれてはいません。子宮体がんの存在を示唆する症状のある女性、あるいはリスク因子のある女性を対象に医師が選択的に施行しています。症状とは最近6ヶ月以内に不正性器出血(一過性の少量の出血、閉経後出血等)、月経異常(過多月経、不規則月経等)および褐色帯下のいずれかがあることです。また、高リスク因子としては未婚、不妊、閉経後、初婚・初妊年齢が高い、妊娠・出産数が少ない、30歳以降の月経不規則、エストロゲン製剤服用歴、糖尿病や高血圧の既往、肥満、などが挙げられます。Lynch症候群など、遺伝的に子宮体がんに罹患しやすい場合も検診を勧めています。

子宮体がんには2つのタイプがあると言われています。I型はエストロゲンが過剰状態であるために発生するエストロゲン依存性タイプであり、子宮体がんの80-90%を占めます。II型はいわゆる突然変異で起こるものです。

ここで、月経と女性ホルモンのお話も少ししたいと思います。卵巣内の卵胞から分泌されるエストロゲンには子宮内膜を増殖させる作用があり、成熟した卵胞は排卵した後、黄体に変化します。黄体からはエストロゲンとプロゲステロンが分泌され、プロゲステロンには子宮内膜を妊娠に適した状態に変化させ、過剰な増殖を防ぐ作用があります。



妊娠が起きなかった場合、黄体は白体に変化し、エストロゲン・プロゲステロンの分泌が減少するため、子宮内膜が維持できず、子宮から剥がれ落ちます。これが月経です。このエストロゲンとプロゲステロンの拮抗が崩れてしまい、長期的にエストロゲンが過剰な状態に傾いた場合に子宮体がんI型の発症率が上昇します。

脂肪細胞が豊富な場合、コレステロールからエストロゲンが盛んに合成されます。そのため肥満が子宮体がんのリスクになり、肥満やエストロゲン製剤が原因でエストロゲンが過剰な状態になったり、排卵障害などによりプロゲステロンが上手く分泌されず少ない状態が長期に続いた場合、子宮体がんのリスクとなります。また、妊娠状態では妊娠維持のため、プロゲステロンが多量に産生されエストロゲンに拮抗します。そのため不妊や妊娠・出産経験の有無が子宮体がんのリスク因子に挙げられています。

子宮体がんには予防のためのワクチンもありません。メタボリックシンドロームの予防や不正性器出血や月経異常に気付き医療機関に受診することが将来的に子宮体がんの予防や早期発見につながる可能性があります。なお、子宮体がん検診は子宮頸がん検診よりも痛みがありますので、経腔超音波検査も併用し、年齢や症状、リスク因子に応じて施行するか相談になります。



臨床研修医が行く!



初期研修医 中西 孝也

こんにちは、初期研修医の中西と申します。

私たち初期研修医は医師免許取得後、最初の2年の研修期間を、幅広い知識と技術を身に着けることを目標に、およそ1ヶ月ごとに様々な診療科に配属される形で勤務しています。

主に救急外来を受診された方、入院された方の診療に携わっています。一般・専門外来ではベテランの先生について見学する中で勉強し、初診の際は一緒に問診から診察をさせていただくこともあります。各診療科での滞在期間は短く、同じ方を長期的に診ることは、残念ながらあまりありません。しかし、担当する方がお困りの症状や病気はそれぞれの診療科で異なるため、お会いした一人一人が印象に残っています。

各科の先生方にご指導いただき、看護師さんや他医療関係従事者さんに支えられていることに感謝しつつ、皆さんに最善の医療をお届けできるよう、これからも誠意をもって診療にあたります。どうぞよろしくお願ひいたします。

当院は

「地域医療支援病院」

の承認を受けました

かかりつけ医からの紹介患者さんへの医療の提供などこれまで以上に地域の医療機関と連携し、
地域における効率的な医療の提供を目指します。



地域医療連携病院紹介

一般社団法人 三豊・観音寺市医師会

三豊市立 西香川病院

香川県三豊市高瀬町比地中 2986-3

院長 大塚 智文



三豊市立西香川病院は、県の西讃に位置しています。高齢者に対する慢性期の医療や介護、リハビリテーションに重点を置いています。

入院部門は、精神療養病棟（認知症専用）、介護療養型医療施設、回復期リハビリテーション病棟の150床からなります。在宅部門は、外来診療、重度



認知症患者デイケア、小規模デイサービスセンター、認知症疾患医療センター、訪問・通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所からなります。

職員一同、その人を理解して受け入れ、その人の求めるものや、のぞみが叶えられるよう日々取り組んでいます。

また、前身の国立療養所の跡地の広い敷地内には、季節を彩る自然があります。此處で過ごす時を和やかにし、安心と活力を向上させてくれる環境に恵まれたところです。

地域の医療機関や福祉施設と相互に連携し、地域医療の向上に努めるとともに、患者さん一人一人が安心して地域で生活できるための支援を行っています。今後も、どうぞよろしくお願ひいたします。



人生の最期まで、自分らしく過ごすために、今からやっておきたいこと – ACP（アドバンス・ケア・プランニング）–

緩和ケア認定看護師

志多 亜希子・尾崎 正吾

みなさんは、ACPという言葉をご存知でしょうか？ACPとは、アドバンス・ケア・プランニングの略語です。万が一（自分の考えが伝えられなくなった場合）の時に備えてあなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて自分自身で考えたり、あなたの信頼する人達と話し合ったりすることを「アドバンス・ケア・プランニング」と言います。2018年には「人生会議」という通称で、厚生労働省から発表もされていますが、まだまだ地域には広まっていません。



ちょっと
想像してみま
しょう



あなたは年齢の割に元気に、介助の必要なく自立した生活を送っていましたが、うつ伏せに倒れているところを家を訪ねた家族の方が発見し、救急車で運び込まれました。病院では懸命な治療が始まり身体にはいろいろなチューブが入れられ、それを外さないために、身体を紐で固定され自由に動くことができません。心の中で「苦痛なことはやめてほしい」と思っても伝えることができません。家族が「どうすればいいのかわからない」と看護師に話しているのが聞こえます。「延命のためだけの治療はしてほしくない」と思っているのに、誰もあなたの心の声に気づけずにいます。こういった状況は、誰にでもあり得ることではないでしょうか？

当院では、2020年度から、緩和ケア委員会を中心にACP（アドバンス・ケア・プランニング）に取り組んでいます。私達は、入院を機にご自身の人生について考えてもらい、患者さんの思いを尊重した医療とケアを行いたいと思っています。将来、病気や老化などが原因で、自分の意思を伝えられなくなる可能性は、誰にでもあります。その時に備えて、自分の思いを大切な人に伝え、話し合っておくことは大切なことです。ご夫婦で、あるいは子どもさんや、信頼する人と、そんな時間を持つてみませんか？



私達緩和ケア認定看護師は、自分らしく過ごすことができるよう、患者さまの傍にいつも寄り添っていきたいと思っています。ご相談されたいことがあれば、地域医療連携室までご連絡ください。

災害訓練について

令和3年11月23日に、南海トラフ地震を想定した災害訓練を実施しました。災害対策本部の立ち上げ及び地震災害発生時の初期対応の把握を目的とした訓練で、病院長をはじめ幹部職員や一般職員が参加しました。

災害医療委員会
災害医療作業部会



大災害に備える!!



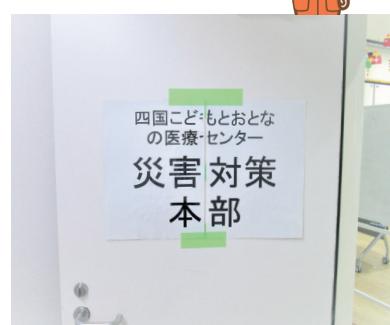
当院は災害時における初期救急医療体制の充実及び強化を図るための医療機関であり、「災害拠点病院」の指定を受けています。災害発生時には、被災地からの重症患者の受け入れを行っていかなければなりません。そのためには、災害対策本部が迅速に立ち上げられ、医療的なニーズを素早く的確に収集し、それらに対応するための策を確実に実行していくことが重要になります。災害時にそういうことが重要になります。災害時に訓練や災害対応マニュアルの整備を行つております。



災害に
強い
病院に!



訓練や災害対応マニュアル等は、当院に設置してある災害医療委員会の指示のもと、災害医療作業部会が担当となり、準備や整備等を行つております。災害医療作業部会の今回の訓練の目標は、前回の訓練の結果から改定したマニュアルの検証です。検証結果としては、前回の訓練よりも素早く災害対策本部を立ち上げることが出来ましたが、それでも改善点は多くありました。今回得たものをマニュアルへ反映し、訓練を繰り返し行つていこうことで、災害発生時に最大の力を發揮出来るような組織を作り上げていくことが災害拠点病院としての役割だと考えております。その役割を全う出来るように、災害医療委員会及び災害医療作業部会を筆頭に、病院一丸となつて活動を続けていきます。



栄養士から
いいはなし

vol.
7

令和3年3月に妊産婦のための食生活指針が新しくなりました。

若い女性では「やせ」の割合が高く、エネルギーや栄養素の摂取不足が心配されます。

日頃（妊娠前）から、バランスの良い食事をしっかりとることが大切であるため、今回の改定から“「妊娠前からはじめる」妊産婦のための食生活指針”と名称の変更も行われています。

バランスの良い食事の目安は**主食・主菜・副菜**を組み合わせた食事です。

妊娠中や授乳中の女性は、特に多くのビタミン、ミネラルについて、摂取量が十分でないことが報告されています。1日2回以上、**主食・主菜・副菜**の3つをそろえてしっかり食べられるよう、日頃からの食生活を見直し、健康なからだづくりを意識することが大切です。

妊婦の平均的なエネルギー摂取量は1,700kcal前後とされています。正常な分娩をするために、妊娠前に比べて必要なエネルギー摂取量が増加します。

妊娠初期は50kcal、妊娠中期は250kcal、妊娠後期は450kcal 余分にエネルギーを摂る必要があります。授乳期も350kcal余分に必要となります。そのため、「**主食**」を中心に、エネルギーをしっかりととることが大切です。

たんぱく質は、からだを構成するために必要不可欠な栄養素です。

* 妊産婦のための食生活指針は、妊娠期及び授乳期における望ましい食生活の実現に向けて、平成18年に「健やか親子21」推進検討会で策定されました。その後約15年が経過し、健康や栄養・食生活に関する課題を含む妊産婦を取り巻く社会状況等が変化していることを踏まえ、令和3年に「妊娠前からはじめる」妊産婦のための食生活指針として改訂が行われました。

妊産婦のための
食生活指針 * について



主要なたんぱく質の供給源である肉、魚、卵、大豆および大豆製品などを主材料とする料理を「**主菜**」といいます。

「**主菜**」は、その主材料の種類によって含まれる栄養素が異なります。例えば、魚の中でも特に青魚にはドコサヘキサエン酸(DHA)やエイコサペンタエン酸(EPA)などの多価不飽和脂肪酸が豊富に含まれるほか、貝類や魚、肉などには鉄が多く含まれています。特定の食材に偏らず、多様な**主菜**を組み合わせて、たんぱく質を十分に摂取するよう心がけましょう。

日本人女性にとって、不足しがちなビタミン・ミネラルとしては、葉酸と鉄が挙げられます。不足しがちなビタミン・ミネラルは「**副菜**」でたっぷりととるよう心がけましょう。



葉酸は、ほうれん草やブロッコリーなどの緑黄色野菜、納豆や枝豆、いちごなどに多く含まれています。葉酸は水に溶けやすく熱に弱いので、生で食べることや蒸すなどの調理方法がおすすめです。鉄分は、植物性食品では青菜類、そば、そらまめ、おのり、大豆、ひじきなどに多く、動物性食品では、レバーや赤身の魚に多く含まれています。鉄分の吸収を助けてくれるビタミンCを多く含む緑黄色野菜・果物と一緒に食べるといいでしょう。



今回はたんぱく質、鉄、ビタミンC、葉酸がしっかりととれるメニューを2品ご紹介いたしますので、ぜひ参考になさってください。

おすすめレシピ 豆乳レモンクリームパスタ & アスパラといちごのサラダ



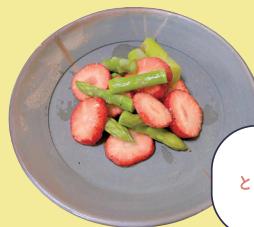
check!
豆乳と
レモン汁が混ざり
とろっとして
きます

栄養量(1人分)
エネルギー: 649kcal
たんぱく質: 32.5g
鉄: 23.9mg
ビタミンC: 30 mg
葉酸: 202.9μg

材料(2人分)

- しめじ…1パック(100g)
- ほうれん草…1/2束(100g)
- オリーブ油…大さじ1(12g)
- 無調整豆乳…400ml
- コンソメ…小さじ2(10g)
- レモン汁…大さじ2(30ml)
- あさりの水煮缶…100g
- スパゲティ…200g

- ほうれん草は5cm幅に切る。しめじは石づきを切り子房に分ける。
- フライパンにオリーブ油を中火で熱し、しめじ、ほうれん草を入れてさっと炒め、無調整豆乳、コンソメ、レモン汁、汁をきったあさりの水煮缶を加えて3分程度煮る。
- 鍋にたっぷりの湯を沸かし、塩適量(1%程度)を加えて表示時間通りにスパゲティをゆでる。
- ゆであがったスパゲティの湯をきって、②に加えて絡める。器に盛り付けて完成。



栄養量(1人分)
エネルギー: 86.4kcal
たんぱく質: 1.7g ビタミンC: 35.4 mg
鉄: 0.45mg 葉酸: 135.5μg

check!
香川が産地である「さぬきのめざめ」
というアスパラガスは、柔らかく甘みがある
ためサラダにおすすめです!

材料(2人分)

- さぬきのめざめ
(アスパラガス)…1束(100g)
- いちご…6個(90g)
- オリーブ油…大さじ1(12g)
- 酢…大さじ1(15g)
- 砂糖…小さじ1/2(1.5g)
- 塩…少々
- こしょう…少々

- アスパラガスは5cm程度の長さに切り、熱湯で3分程度ゆで、冷水にとつて冷まし、水気をしっかりととる。
- いちごはヘタを取り、5mm程度の輪切りにする。
- Aを混ぜ合わせ、①のアスパラガス、②のいちごと和え、盛り付けて完成。



成育外来診療表

令和4年1月現在

科別		室番	月	火	水	木	金		
C1	小児科		午前	おかだ たかふみ 岡田 隆文	やまと さとし 山戸 聰史	ながい こうぞう 永井 功造	いわい つやこ 岩井 艶子		
				よこやま あきと 横山 明人	うえつき げんいち 植月 元一	あかし みく 明石 未来	どひ ゆみ 土肥 由美		
	喘息・アレルギー	予約	午前		木下あゆみ		木下あゆみ		
			午後		平場一美				
	育児支援外来	予約	午前	木下あゆみ		木下あゆみ			
	腎臓内科	予約	午前				完全予約 岩城拓磨(第2・4)		
	血液		午後		永井功造	岩井艶子	永井功造		
	神経内科	予約	午後	藤井朋洋(再診のみ) 土肥由美	永井盛博(再診のみ) 植月元一	土肥由美	永井盛博(再診のみ) 藤井朋洋(第2・4再診のみ) 植月元一(第1・3) 岡田隆文		
	感染症内科	予約	午前						
	内分泌・糖尿病	予約	午後	完全予約 横田一郎			完全予約 横田一郎		
	代謝異常	予約	午後		伊藤徳道				
C2	予防接種	予約	午後	小児科(C3)で予約受付: 火曜日(14時～) 岡田隆文					
	摂食嚥下外来	完全予約		小児科(C1)で予約受付: 月3回(不定期) 綾野理加					
C3	児童精神科	予約	午前	なかどい よしひろ 中土井 芳弘	ふくま まつもと 福間・松本	ふくま りょうすけ 福間 亮介	まつもと なかどい みやうち 松本・中土井・宮内		
			午後	まつもと なかどい 松本・中土井	ふくま りょうすけ 福間 亮介	なかどい よしひろ 中土井 芳弘	まつもと みやうち 松本・宮内		
	心理検査室	予約		岸本・横田・森本			ふくま りょうすけ 福間 亮介		
C4	外科	予約	午前	にい あきら 新居 章	いわむら よしのぶ 岩村 喜信	手術	あさい たけし 浅井 武		
			午後	あさい たけし 浅井 武	—	手術	にい あきら 新居 章		
	形成外科	予約	午前	手術	まつお しんじ 松尾 伸二(レーザー)	—	まつお なかがわまい 松尾・中川舞		
			午後	手術	—	—	手術		
	眼科	予約	午前	こぎそ まさひろ 小木曾 正博	—	—	こぎそ まさひろ 小木曾 正博		
			午後	(第1・3・5) こぎそ まさひろ 小木曾 正博	手術	手術	こぎそ まさひろ 小木曾 正博		
	脳神経外科		午前	手術	たに ぐち ひでかず 谷口 秀和	こやま ひろし 小山 広士	たに ぐち ひでかず 谷口 秀和		
	心臓血管外科	予約	午後	くこ ようすけ 久吳 洋介 (第3) 江川 善康	—	かわひと ともひさ 川人 智久	(第2のみ) 完全予約 夫 敬憲		
	整形外科		午前	とびうめ さちこ よこい 飛梅 祥子・横井	とびうめ さちこ よこい 飛梅 祥子・横井	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道		
	耳鼻咽喉科	完全予約		—	—	—	難聴外来のみ		
C5	循環器内科	予約	午前	みやぎ ゆういち 宮城 雄一	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一		
			午後	おおにしたつや 大西 達也	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一		
	胎児心臓病外来	予約	午前		てらだ かずや 寺田 一也		てらだ かずや 寺田 一也		
	神経・けいれん外来	予約	午後			中川義信	西山逸子		
	キャリーオーバー・脳神経外科	予約							
	泌尿器科(二分脊椎)	予約	午後	脳外科外来で予約受付: 月1回 第1月曜日					
C6	産科	予約	午前	もりね みきお 森根 幹生	一ヶ月健診		もりね みきお 森根 幹生		
			午後	はやし あき 林 亜紀	立花 綾香		はやし あき 林 亜紀		
	妊娠とくすり	予約	午後	こんどう あかね 近藤 朱音	胎児外来 多胎外来 (2週間健診・母乳外来)	たちばな あやか 立花 綾香	まえだ かずひさ 前田 和寿		
					担当医		こんどう あかね 近藤 朱音		
A7	思春期女性外来	予約		—	—	(10時～15時) きよかわ まちこ 清川 麻知子	—		
	不妊外来	予約	午前	ひのきお けんじ 檜尾 健二	—	きよかわ まちこ 清川 麻知子	—		
			午後	ひのきお けんじ 檜尾 健二					
	遺伝カウンセリング	完全予約	午前	近藤朱音	岩井・前田	前田和寿	前田和寿		
	遺伝フォローアップ	完全予約	午後	(第2.4) 前田 (第1.3.5) 岩井	前田和寿	近藤朱音	岩井艶子		
C7	生後1ヶ月健診	予約	午前		中野 彰子		中野 彰子		
	未熟児 ワコロアワフ外来	予約	午後						
			午前	くぼい とおる 久保井 徹	久保井 徹	なかの あきこ 中野彰子	川口 菜奈(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)		
	児童心療内科・ 児童心療精神科	予約	午前	(心理療法) 牛田美幸	(心理療法) 牛田美幸	牛田美幸	(心理療法) 牛田美幸		
			午後	(心理療法) 牛田美幸	牛田美幸	牛田美幸	(心理療法) 牛田美幸		
市町村健診									
(月) 善通寺市 4ヶ月健診(予約制) (木) 善通寺市・琴平町 1歳6ヶ月・3歳6ヶ月健診(事前案内) (金) 善通寺市 5歳児健診(事前案内)									
D1	歯科口腔外科	完全予約	午前	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲		
			午後						

●受付時間 一般外来 8:30～11:00 ●診察時間 午前 9:00～12:30 ●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)

専門外来 8:30～11:00

12:30～15:00

午後 13:30～17:00 ●診療時間等は急患などの関係で変更される場合があります。

●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。

※ 【一部の診療科を除く】 ●セカンドオピニオン外来は、随時予約が必要です。

■は専門外来

成人外来診療表

令和4年1月現在

科別	室番	月	火	水	木	金
A2 総合診療(内科)	2 午前	ふくだ のぶお 福田信夫	休診	やまぐち ゆうき 山口佑樹	むらき しょう 村木翔	ふくだ のぶお 福田信夫
	4 午前	ふじい ゆかり 藤井由香里	ふじい ゆかり 藤井由香里	ふじい ゆかり 藤井由香里	休診	やまぐち ゆうき 山口佑樹(1/21休診)
A2 消化器内科	1 午前	はやし とおる 林亨	むらき しょう 村木翔	てづか かずひろ 手束一博	はやし とおる 林亨	てづか かずひろ 手束一博
A2 呼吸器内科	3 午前	—	—	高松市立みんなの病院医師	—	1/21午前 予約なかむらひろゆきのみ 中村洋之
A2 リウマチ外来	4	—	—	—	—	10時~ のがみ野上みか
A3 循環器内科	7 午前	たけたに よしお 竹谷善雄	たかだ えり 高木恵理	ふじさわ かずとし 藤澤一俊	はらともや 原知也	たけたに よしお 竹谷善雄
	8 午前	—	—	—	—	こじま よしひろ 小島義裕 (△-スメカ-外来は1/7)
A1 外科	1 午前	かじかわ あいいちろう 梶川愛一郎	たぶち ひろし 田渕寛	よしだ ひいる 吉田冲	たぶち ひろし 田渕寛	かじかわ あいいちろう 梶川愛一郎
	3	てるた しようま 照田翔馬	みなと たくや 渕拓也	たかすぎ はるか 高杉遙	てるた しようま 照田翔馬	みなと たくや 渕拓也
A3 心臓血管外科	午前	手術	(予約のみ) やすた おさむ 安田理 (未梢血管)	手術	よしだ ほまれ 吉田誉	しもえ やすし 下江安司
	午後	手術	(未梢血管) 安田理 (大動脈) 吉田誉	手術	—	—
A3 脳神経外科	午前	手術(紹介要相談)	おおきた しんや 大北真哉	おおきた しんや 大北真哉	はぎの ひろたか 萩野寛隆	手術
	午後	—	(第4のみ) 完全予約 多田惠曜	ただ よしてる 多田惠曜	—	—
A1 呼吸器外科	午後	—	—	ちうそんす 張性洙	—	—
A4 整形外科	2	(予約のみ) ひがしの こうさく 東野恒作 (脊椎専門)	もりかわ えいじ 森川栄士	とびうめ さちこ 飛梅祥子	もりかわ えいじ 森川栄士	とびうめ さちこ 飛梅祥子
	3 午前	—	ささ たかひろ 佐々貴啓	—	ささ たかひろ 佐々貴啓	ひがしの こうさく 東野恒作 (脊椎専門)
	4 午後	予約のみ 藤内武春	—	—	—	—
A4 いたみ外来	4 午前	—	かわさき もとひろ 川崎元敬	—	かわさき もとひろ 川崎元敬	—
A4 リハビリテーション科 (3階リハビリセクタ-内)	午前	川崎元敬	川崎元敬	川崎元敬	川崎元敬	—
A1 皮膚科	5 午前	なかじま みよ 中島美世	—	—	にき まりこ 仁木真理子	—
	午後	—	(第2) たいにち てるき 大日輝記 (第1.3.5) 岩田昌史	—	—	—
A6 形成外科	午前	手術	—	まつちしんじ なかがわまい 松尾伸二・中川舞	—	手術
	午後	手術	—	美容レーザー	—	14時~ まつお しんじ 松尾伸二
A6 泌尿器科	5 午前	せと だいすけ 濑戸太介	せと だいすけ 濑戸太介	かくとう かずのぶ 甲藤和伸	いちばら こうき 市原興基	いちばら こうき 市原興基
A7 婦人科	1 午前	吉えだ かずひさ 前田和寿	こんどう あかね 近藤朱音	はやし あき 林亜紀	たちばな あやか 立花綾香	たちばな あやか 立花綾香
A7 遺伝カウンセリング、 完全予約	午前	こんどう あかね 近藤朱音	いわい あえだ 岩井・前田	あえだ かずひさ 前田和寿	あえだ かずひさ 前田和寿	—
	午後	(第2.4) 前田・立花 (第1.3.5) 岩井艶子	あえだ たちばな 前田・立花	こんどう あかね 近藤朱音	いわい つやこ 岩井艶子	—
遺伝フォローアップ、 完全予約	3 午後	—	—	第4/午後 (完全予約制) 近藤・岡本	—	—
A6 眼科	1 午前	—	こぎそ まさひろ 小木曾正博	こぎそ まさひろ 小木曾正博	こぎそ まさひろ 小木曾正博	—
	2	—	—	香川大学医師	—	—
	午後	第2.4 (予約のみ) こぎそ まさひろ 小木曾正博	手術	手術	こぎそ まさひろ (予約のみ) 小木曾正博	—
A6 耳鼻咽喉科	8	—	—	10時~ 徳島大学医師	—	—
C1 摂食嚥下外来 完全予約		小児科(C1)で予約受付: 月3回(不定期) 綾野理加				
A4 放射線治療 完全予約	午前	しばた とおる 柴田徹	—	—	—	—
放射線科		いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	—
D1 歯科口腔外科 完全予約	午前 午後	いわさき あきのり 岩崎昭憲	岩崎昭憲	—	—	いわさき あきのり 岩崎昭憲

●受付時間 一般外来 8:30~11:00

●診察時間 9:00~17:00 ●急患は、この限りではありません。 (急患は昼夜診療・年中無休)

※【一部の診療科を除く】 ●診療時間等は急患などの関係でずれる場合があります。

●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。

受付時間

月曜日～金曜日

一般外来

8:30～11:00

専門外来

午前 8:30～11:00

午後 12:30～15:00

(一部の診療科を除く)

診療時間

月曜日～金曜日

9:00～17:00

午前 9:00～12:30

午後 13:30～17:00

(一部の診療科を除く)

休診日

土曜日・日曜日・祝日

年末年始（12/29～1/3）

※救急患者は除く

面会時間

平日 11:00～20:00

土日祝 11:00～20:00

※現在新型コロナウイルス感染症予防対策として面会制限をしております。

詳しくはホームページをご覧ください。

発行日 ● 令和4年1月1日

発行者 ● 横田 一郎

編集委員 ● 前田 和寿

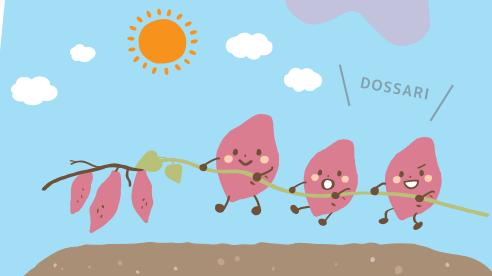
理念

私たち
あたたかいこころと
思いやりを持って
いつもみなさまと共に
あゆみます

**療育指導室だより**とっても
大きいね！**サツマイモの収穫体験をしました**

朝晩が少しづつ寒くなり秋を感じられるようになった10月、そよかぜガーデン（屋上庭園）で育った鳴門金時のサツマイモを重症心身障害児者病棟の利用者と一緒に収穫しました。春にサツマイモのツルを10本植えて、そよかぜガーデンで夏場の日差しをたっぷり浴びたサツマイモはすぐ大きくなったようで、この度収穫時期を迎えるました。重症心身障害児(者)病棟の利用者がサツマイモを抜きやすいようにツルに紐を付けて、ゆっくりと紐を引っ張ると顔ぐらいの大きさのサツマイモがゴロゴロと土の中から出てきました。『大きい～』などとみんなで言いながら、収穫しました。収穫したサツマイモは病院敷地内のレストラン「いなほ食堂」で調理をされるということで、もしサツマイモを使ったメニューを注文される際は『そよかぜガーデンで収穫されたサツマイモかなあ』と想像しながら、食べてみていただければと思います。最後に、サツマイモの収穫体験をさせて頂いた管理課の山口さん、ありがとうございました。

療育指導室 中谷 勇樹



独立行政法人 国立病院機構

四国こどもとおとの医療センター

〒765-8507 善通寺市仙遊町 2-1-1

TEL 0877-62-1000

<https://shikoku-mc.hosp.go.jp>

交通機関 ▼善通寺I.Cより車で5分

▼JR土讃線善通寺駅下車徒歩25分

